

エネルギーキーパー®EK-S 採用事例

しいたけ用途にて

“半年で費用対効果を実感”



ハウス（間口 8m×奥行 21m）2棟に導入



妻面はカーテン式に加工



社会福祉法人ないえ福祉会
川辺 涼平 様

北海道空知郡奈井江町
社会福祉法人 ないえ福祉会
就労支援センターすまっしゅ

面談者

増井 優斗 様
川辺 涼平 様

2022年11月にエネルギーキーパー EK-Sを2棟導入していただいた「社会福祉法人 ないえ福祉会」さんのハウスに半年後（2023年6月）に訪問し使用状況をお聞きしました。

導入のきっかけ

2022年6月のしいたけ研修会にて、エネルギーキーパーの存在を知った。
北海道伊達地区で大幅に燃料費を削減できた事例を知り、
内張りの張り替えのタイミングも重なったため、2棟分導入する事を決めた。



栽培方法の変更により、収穫日数が延びて、暖房費の増大を心配していた。
そこでエネルギーキーパーを使用する事により従来品（発泡資材）に比べ、
暖房の稼働のタイミングが遅くなり、燃焼回数も減少しました。

結果

厳寒期に2棟で約3万円/月の燃料費の削減となった。
また、保温力が高く、ハウス内温度、湿度変化も少ないため、
しいたけが乾燥しすぎることもなく、導入前に比べ品質が向上、
収穫量も大幅に増加した。

半年で収穫量が3tの増加
(增收金額を計算してみてください!)

EK-S展張後のハウス内（適度な明るさ）



初期投資に2棟で約100万円かかったが、約半年で販売利益が100万円以上プラスになったため、半年で資材費を回収することができた。

厳寒期を超え、6月頃から日中はかなり暖かくなって来るが、以前は太陽光で暖まったハウス内のサイドを巻き上げ換気していた。

今は、アルミ素材による光や熱の反射、断熱効果により、サイド巻き上げなくても夜間の温度をキープすることにより、ハウス内温度の上昇を防ぐことができた。

ハウス内の明るさも従来品（発泡資材）と変わらず、しいたけに適した光が入ってきており、曇天でも十分な明るさを確保できている。

従来品（発泡資材）は、紫外線により3年程度で粉状に劣化し、しいたけに異物が付着する問題があった。エネルギーキーパーは、耐久性を含め、しいたけ栽培に最も適した資材になる事を期待している。

エネルギーキーパー®EK-S しいたけ用途 採用事例

断熱効果を実感!

ハウス全棟に導入!!



EK-S展張後のハウス内



サイドにもEK-S全面被覆



北海道伊達市
社会福祉法人 室蘭言泉学園
就労継続支援B型事業所
湘南しいたけ
所長 藤澤 憲将 様

★EK-Sの内側には農POフィルムの重ね張りを推奨しています。

2021年10月 エネルギーキーパー EK-Sを2棟導入。
一冬を経験し、その断熱効果を実感。翌年にも追加導入を決断し、
現在所有のハウス全棟(5棟)でエネルギーキーパー EK-S使用している。



燃料が高騰している中、導入初年度(2021年度)よりエネルギーキーパーを使用することで、越冬時の燃料代が45%以上削減し、燃料削減効果を十分に発揮した。保温効果が大変優れているため、夜間フル稼働していたボイラーが燃焼していない時間の方が長くなり、燃料使用量が大幅に減少していることを体感した。

ボイラー稼働回数減少によるメリット

- ① 暖房費の節減
- ② ボイラー稼働による過度な乾燥を防ぐことにより、湿度コントロールがしやすくなった。

湿度を保つことができるようになったため、しいたけのひび割れが少なくなり安定した品質を保つことができるようになった。また、収穫量も増加している。



追加導入ハウス

燃料使用量 **45%以上の節減**

しいたけ品質・収量の向上

▶ 断熱性

EK-S(エネルギーキーパー)は保温効果に目を向けがちだが、遮光、遮熱効果にも優れており、2023年の夏は大変暑い日が続いたが、外気よりハウス内が涼しく保てたのは良かった。

▶ 耐候性

従来ハウスの保温資材(発泡資材)は、紫外線等による劣化が激しいため、数年毎に張替えなければならなかった。EK-Sの内側に農POフィルムを併用することにより、防水・防汚効果が発揮でき、長く使用できる資材となっている。

▶ 施工作業性

EK-Sの見た目(製品梱包、厚み)からすると軽く感じ、設置時には普段使用しているパッカー等が使用できるため、施工性に優れている。また、水を含んでもすぐ乾くので重くならない。

▶ 保温性

EK-S導入以前は外気温が下がると急激に収穫量が落ちていた。導入後はハウス内温度が安定し、生育ムラが無くなった。

▶ 汎用性

花き栽培の経験もあるが、エネルギーキーパーは断熱効果が高いので、花き栽培にも向いていると思う。



東京インキ株式会社
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.
<https://www.tokyoink.co.jp>

本社 / 〒114-0002 東京都北区王子 1-12-4 TEL.03-5902-7627
札幌営業所 / 〒065-0020 札幌市東区北二十条東 18-2-1 TEL.011-784-7772
仙台営業所 / 〒980-0801 仙台市青葉区木町通 2-1-18 TEL.022-274-3531
新潟営業所 / 〒950-0087 新潟市中央区東大通 1-2-25 TEL.025-245-3141
名古屋支店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山 1-12-14 TEL.052-331-1515
大阪支店 / 〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町 1-28 TEL.06-6761-0077
広島営業所 / 〒732-0827 広島市南区福荷町 5-18 TEL.082-568-4400
福岡支店 / 〒816-0912 福岡県大野城市御笠川 3-13-5 TEL.092-503-8979